

3学年 臨時休業(4/20~4/26) 課題一覧

<国際コース>

☆毎日の学習を心がけよう！

科目	課題内容	提出について	
現代文B	教科書p251~261「美神」について ①作者三島由紀夫に関して代表作を含めて調べよ。 ②本文を読んで送付されたプリントを完成させよ。「診断テスト」もできる限り解答せよ。 ③前回の課題の解答をプリントにつけておいたので、各自解答し必要に応じて訂正しておくこと。	最初の現代文Bの授業で確認。 ◎現代文Bの郵送物は以下の通りです。 1) 「美神」ワークプリント A3一枚	
古典B	(1) 前回の課題で作成したノートをもとに、郵送された「宇治拾遺物語」の学習課題プリント1枚を解くこと。 (2) 品詞分解のプリントをもとに、自分のノートに書き込みをして、ノートを完璧に作る。(このノートを見ればテストは、ばっちり!!となるように。) (2) 「体系古典文法(数研出版)」のp79~p110を学習し、指定の「基本問題」と応用問題(p86・p89・p93・p97・p103・p106・p110)をノートに解いて、解答で採点をすること。間違えた問題については、問題ごとにノートに写し、文法書で要点をまとめ、解き直しをすること。 ※余裕があれば、漢文の句法(口語訳)を勉強しておきましょう。	最初の古典Bの授業で確認。 ◎古典Bの郵送物は以下の通りです。 1) 宇治拾遺物語 品詞分解一覧 2) 宇治拾遺物語 学習課題プリント ◎教科書「学習」の解答(「~04/08臨時休業中の課題」のもの) 一) 亀が殺されると知り、憐れんで、助けたいと思ったから。 二) 銭が、子が亀に換えて、その後川に沈んだ銭であることの根拠となり、かつそれを鮮やかに印象づける効果。	
政治・経済	教科書p. 99~109を精読する。理解できない部分があれば下線を引く。その上で、4ステージ演習ノートp. 60~69に取り組む。	各クラス最初の授業時に4ステージ演習ノートを回収・点検します。	
コミュ英Ⅲ	「UPGRADEダイジェスター」の出来具合を確認! ①各文法項目のトップ3をまとめた「同封プリント」を自力で解く。 ②間違えた問題を抽出してレポート用紙に正答・解説をまとめる。(問題番号は本冊の番号となっているので参照のこと) ③間違えた問題は覚え直す。	①のプリント、及び②のレポート用紙を最初のコミュ英Ⅲの授業で提出。 ①の上に②を重ね、記名してホチキスカクリップで留めて提出すること。	
英表Ⅱ	◎春休み課題『CROSSBEAM PS Chapter9-11』の解答を同封したので、各自丸付け・復習しておくこと。		
選択Ⅰ群	史世B界		
	日本史B	①Eテレの高校講座日本史のHPを使い、第1回「原始社会の生活と文化」を視聴し、学習メモと理解度チェックを使って、学習する。さらに教科書のP8~15・日本史Aで昨年度購入した「日本史重要語句」P4~5を学習する。 ②24日(金)14:00~高校講座の第2回「弥生文化と小国家の形成」を視聴し、HPの学習メモと理解度チェックを使って学習する。さらに教科書のP15~22・「日本史重要語句」P6~7を学習する。	学校再開後、確認のテストを行う。(この範囲は定期考査には出題するが、再開後講義は行わないので、しっかり学習しておきましょう)
	地理B	前回指示した『新地理の研究』の仕上げは、恐らく終わらなかったと思います。まだ、継続してください。特に、学校が始まってからは、地誌の東南アジア(p247~)から入りますので、東南アジアと南アジアは確実に仕上げてください。	解答は皆さん持っているはずですが、ただ解答を見て答えを記入しても無意味です。知識に出来るよう教科書を一読してから、地図帳、GEOを参考にチャレンジしてから、解答を見て下さい。授業は、そこまで確認出来ている前提から入ります。
	生物	教科書第7章p295~p346 生物学習ノートp84~97 ※教科書と学習ノートは、ぴったりリンクしているので、教科書を読みながら学習を進めて下さい。 見開きの左側にある、要点整理(穴埋め)の部分の解答は以下の通りですので、自分で丸付けして下さい。問題の部分は、答えを書き込んで、最初の授業で回収します。取り組み状況を確認し、評価します(前期評価に含めません)。入試で「生物」を使う生徒は、学校が再開してから、「生物」の学習を始めたので全く間に合いません。課題にはしませんが、今回の学習範囲のセミナー基本問題に取り組みしておくことを強く勧めます。	〔要点整理の解答〕 p84 1. 個体群 2. 個体群密度 3. 標識再捕 4. 成長 5. 密度 6. 環境収容 7. 相変異 8. 最終収量一定 9. 年齢構成 10. 生命表 11. 生存曲線 p86 1. 群れ 2. 縄張り 3. 共同繁殖 4. ヘルパー 5. 社会性 p88 1. 種間 2. 競争的排除 3. 生態的地位 4. 生態的同位種 5. 捕食 6. 被食 7. 被食者-捕食者相互 8. 共生 9. 相利 10. 片利 11. 寄生 p90 1. 生物群集 2. 食物連鎖 3. 食物網 4. キーストーン 5. 間接効果 6. かく乱 7. 中規模かく乱 p92 1. 物質生産 2. 生産構造 3. 層別刈取 4. 呼吸 5. 不消化排出 6. エネルギー効率 7. 生産力 p94 1. 生物多様性 2. 遺伝的 3. 種 4. 生態系 5. 絶滅 6. 局所 7. 外来生物 8. 生態系サービス
選択Ⅱ群	数学Ⅱ 教科書P201~209について 例、例題、練習の問題をノートにまとめ、提出。 その際、例・例題の解き方を参考にして、練習の問題を解くこと。 【注意事項】 ・授業の中で自分の解答を説明できるようにしておくこと。 ・解き方が分からない問題などは教科書会社に配信している無料の動画などを参考にしてみてください。(例:数研出版 高校数学動画 等で検索。期間限定で無料になっているもの、有料のもの)	後日連絡	

	英時 語事		
選 択 Ⅲ 群	究史世 研界		
	日 本 史 研 究	郵送物に同封したプリント「富谷高校3学年 日本史研究を履修する22名のみなさんへ」を確認してください。	同左
	地 理 研 究	『新詳地理B』のP82～入る予定です。『新地理の研究』のP29～確認しながら、環境問題を学習して下さい。	解答は皆さん持っているはずですが、ただ解答を見て答えを記入しても無意味です。知識に出来るよう教科書を一読してから、地図帳、GEOを参考にチャレンジしてから、解答を見て下さい。授業は、そこまで確認出来ている前提から入ります。
	究 経 政 治 研 ・		
	総 合 化 学	授業は、化学基礎の教科書p100「物質と化学反応式」の演習から始めますので、p100～120の例題1～8、問1～17を課題用ノート(自分で用意)に解いて(必ず答え合わせをする)、次の項目ができるようにすること。 ①物質質量(mol)・質量(g)・気体の体積(L)・粒子の個数の換算ができる。 ②濃度(質量パーセント濃度・モル濃度)計算ができる。 ③化学反応式が書ける。(特に化学反応式の係数をつけられることが大切ですが、おもなイオン式と分子式は暗記しておく必要があります。) ④化学反応式を用いた量的関係を計算できる。	課題用ノートは、最初の授業のときに提出。(解き方・考え方がわからないところなどの質問事項はそのノートに書くようにすること)
	総 合 地 学	2020ピーライン地学基礎・地球の姿p14～p21を教科書を参考にしながら解答しましょう。地球の大きさを測定する計算がありますが、中学校の知識で解答できるので頑張ってください。	授業で確認します
選 択 Ⅳ 群	現 代 文 A	教科書の次の文章をそれぞれ読み、下記にしたがってノートに予習してください。 P.8 「きっと叶いますよ」 P.13 どんな人になりたかったか？ ①脚注の注意を要する語句(P.6参照)の意味を辞書で調べる。 ②脚注の漢字(P.6参照)の読み書きを確認する。 ③脚注の設問(P.6参照)に取り組む。 ④漢字レベルアップに取り組む。	最初の現代文Aの授業で確認。
	古 典 A		
	と の 子 保 身 と 育 達 も		
	管 表 情 理 現 報 と の		
選 択 Ⅴ 群	国 語 表 現	副教材100字要約ドリルの1～4を熟読(これが大事)して100字要約に挑戦する。	最初の国語表現の授業で提出 評価の提出物の割合が高いため必ず提出すること。
	総 合 生 物	春休みの宿題としていた生物基礎セミナー基本問題を完全に丸暗記して下さい。学校再開後の最初の授業でテストを行います。セミナーを丸暗記することで、センター試験で満点を取る生徒がいました。君もこの休校期間を利用して、本気で共通テスト満点に挑戦してみないか？	
	音 楽 Ⅱ	期間は分けません。 何でも良いので、ピアノの曲を1曲練習し、最初の授業で聞かせて下さい。 これまでピアノに触れたことがほぼない人は、それこそ「ネコ踏んじゃった」でも構いません。片手で何かのメロディーを弾く程度でも結構です。	
	進 路 指 導 部	封入物の中に、「第一学習社」と「さんぼう」から富谷高校あてのプリントがあります。「第一学習社」は【小論文の書き方】について、「さんぼう」は【志望理由書】や【看護医療系】小論文対策についての動画を無料で公開しています。進学や就職するに当たり、志望理由書や小論文は必須のものになっています。出校してからT-timeで志望理由書を書いてもらうので、この休校期間中に是非見て研究してください。	現在、大学側からの情報が非常に乏しいため、高校から提供できるものはあまり多くはありません。皆さんは自分で志望校のホームページを頻繁に見て、新情報を手に入れてください。また、大学入学共通テストを受ける人は大学入試センターのホームページをみて、スケジュールと実施科目を確認してください。
そ の 他		休校期間中の生活の記録、学習の記録を記入してください。	